

令和 3 年度
西成区民アンケート(区民意識調査)
結果報告書



令和 4 年 2 月
大阪市西成区役所

目次

第1章 調査の概要	P.2
1. 調査の目的	P.2
2. 調査方法	P.2
3. 回収結果	P.2
4. 回答者数と内訳	P.2
5. 調査項目	P.3
6. 報告書の見方	P.3
第2章 調査結果	P.4
0. 回答者の属性.....	P.4
1. 広報・魅力発信について.....	P.7
2. 地域活動について	P.11
3. 防犯・防災について	P.14
4. 子育てについて	P.17
5. 福祉について	P.22
6. 人権・生涯学習について.....	P.23
7. 西成特区構想について	P.26
8. 健康づくりについて	P.38
9. 在宅医療について	P.47
第3章 参考資料	P.53
1. 西成区民意識調査（区民アンケート）についてのお願い	P.53
2. アンケート本紙	P.54

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

西成区内に住む区民のニーズや評価を把握することを目的に実施しています。なお、アンケート結果につきましては、今後の施策についての参考情報として活用していきます。

2. 調査方法

調査手法 : 調査票を調査対象者に送付し、返信用封筒により回収

調査対象者 : 無作為抽出した18歳以上の西成区民（外国籍住民を含む）1,500名

調査実施期間 : 令和3年12月9日～令和3年12月24日

3. 回収結果

配布数	回収数	宛先不明	有効回収数	有効回収率
1,500	446	51	446	29.7%

※有効回収数：回収数の内、集計に使用可能なアンケートを有効回収数とする。

4. 回答者数と内訳

		男女別				
		合計	男	女	その他	無回答
年代別	合計	446	214	220	5	7
	18・19歳	3	1	2	0	0
	20～29歳	27	13	13	1	0
	30～39歳	28	8	19	1	0
	40～49歳	44	11	33	0	0
	50～59歳	62	34	28	0	0
	60～69歳	79	47	32	0	0
	70～79歳	132	68	62	1	1
	80歳以上	64	32	30	1	1
	無回答	7	0	1	1	5

5. 調査項目

1. 広報・魅力発信について.....	4 問
2. 地域活動について	3 問
3. 防犯・防災について	3 問
4. 子育てについて	5 問
5. 福祉について	1 問
6. 人権・生涯学習について.....	3 問
7. 西成特区構想について	6 問
8. 健康づくりについて	8 問
9. 在宅医療について.....	6 問
10. あなたご自身について.....	5 問

6. 報告書の見方

- (1) 質問文及び選択肢などの長い文章については、簡略化して表示している場合があります。また、グラフでは、繁雑さを避けるため、回答がなかった場合の「0.0%」の表記を省略している場合があります。
- (2) 複数回答、無回答分については、属性のクロス集計から除外して算出していますので、クロス集計の回答数の合計と単純集計の全体数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは複数の質問を組み合わせて集計することにより、性別・年代別などのグループごとの傾向を明らかにするための集計方法です。
- (3) 集計結果は、すべて小数点以下第 4 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100.0%にならないことがあります。
- (4) 複数回答可の場合、回答者数に対する回答の比率を表しているため、合計値が 100.0%にならないことがあります。
- (5) 図表中の N 数は、その質問に対する回答者数を表します。
- (6) この報告書は、あくまでアンケートの集計結果であり、区民全体の状況を示すものではありません。

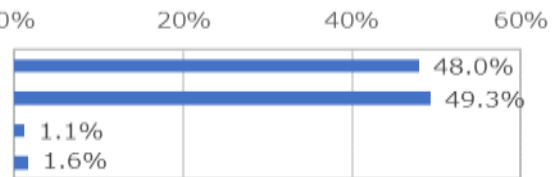
第2章 調査結果

0. 回答者の属性

0-1. 性別

問 32	あなたの性別をお答えください。	単一回答
-------------	-----------------	------

	選択肢	回答数
1	男性	214
2	女性	220
3	その他、答えたくない	5
4	無回答	7
	合計	446



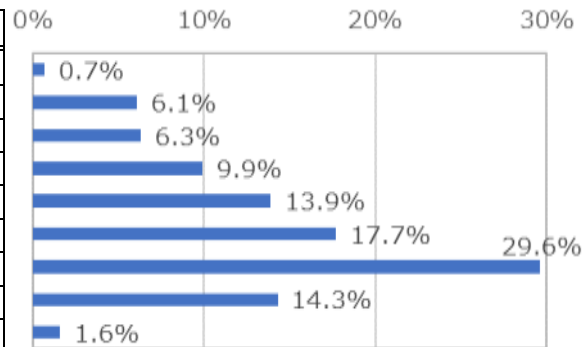
回答総数 446 件のうち、男性 214 件 48.0%、女性 220 件 49.3%と、男性が少し下回る結果となった。

他に、「その他、答えたくない」の選択肢が 1.1%、無回答が 1.6%である。

0-2. 回答者の年齢

問 33	あなたの年齢をお答えください。	単一回答
-------------	-----------------	------

	選択肢	回答数
1	18・19 歳	3
2	20～29 歳	27
3	30～39 歳	28
4	40～49 歳	44
5	50～59 歳	62
6	60～69 歳	79
7	70～79 歳	132
8	80 歳以上	64
9	無回答	7
	合計	446



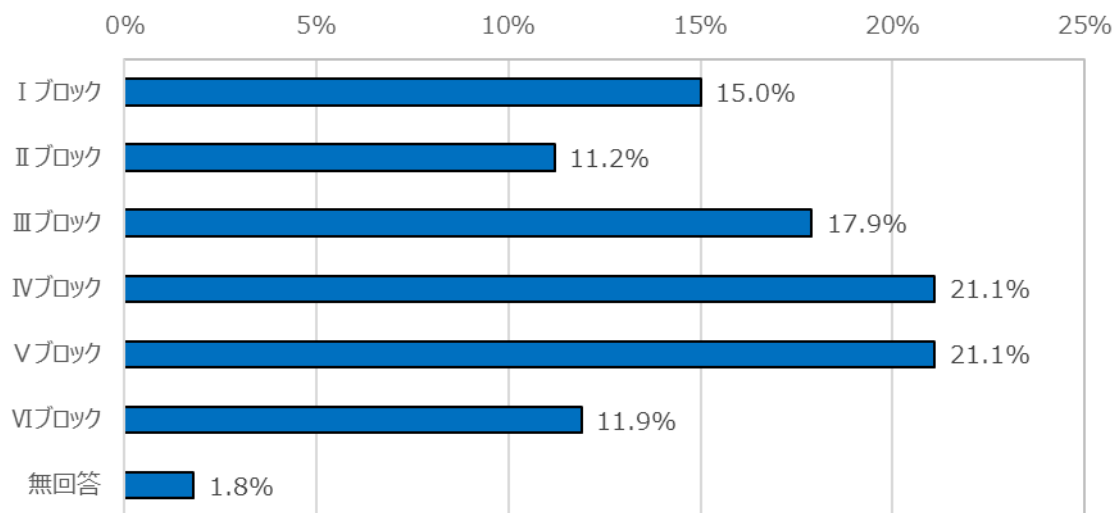
最も多い回答が、70～79 歳で 29.6%、次いで 60～69 歳 17.7%、50～59 歳 13.9%である。

最も少ないのは、18・19 歳の 0.7%、次いで 20～29 歳の 6.1%である。

0－3．回答者の居住地区

問 34	あなたが現在住んでおられるのは？	単一回答
-------------	------------------	------

	選択肢	回答数
1	Iブロック（北開、中開、南開、出城、長橋、鶴見橋、旭、梅南）	67
2	IIブロック（山王、太子、萩之茶屋、花園北、天下茶屋北）	50
3	IIIブロック（花園南、天下茶屋東、天下茶屋、聖天下、岸里一丁目）	80
4	IVブロック（岸里二・三丁目、天神ノ森、岸里東、玉出東、玉出中、玉出西）	94
5	Vブロック（松、橘、潮路、千本北、千本中、千本南）	94
6	VIブロック（北津守、津守、南津守）	53
7	無回答	8
	合計	446

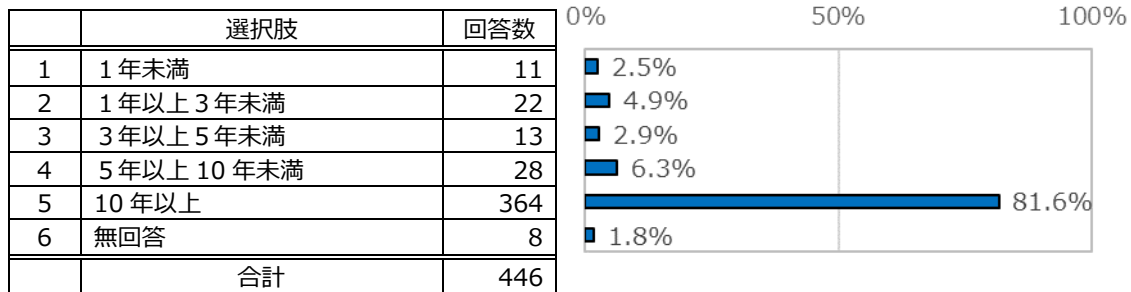


最も多い回答が、IVブロック（岸里二・三丁目、天神ノ森、岸里東、玉出東、玉出中、玉出西）とVブロック（松、橘、潮路、千本北、千本中、千本南）で21.1%である。

最も回答が少ないのは、IIブロック（山王、太子、萩之茶屋、花園北、天下茶屋北）の50件11.2%である。

0 - 4. 回答者の居住年数

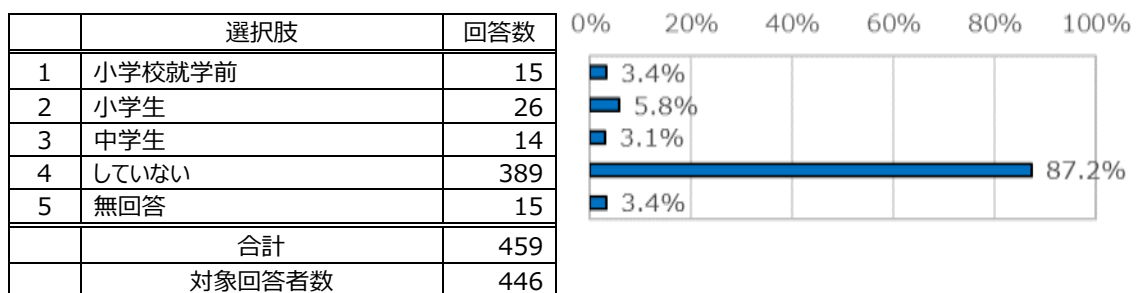
問 35	あなたが西成区にお住まいになってからの年数をお答えください。	単一回答
-------------	--------------------------------	------



一番多いのが 10 年以上で 81.6%と、4/5 を越える数となった。最も少ない回答は、1 年未満の 2.5%である。

0 - 5. 回答者の子育て状況

問 36	あなたは現在、中学生以下のお子様の子育てをしていますか？	複数回答
-------------	------------------------------	------



子育てをしていない回答者が 389 件 87.2%と、大多数を占める。

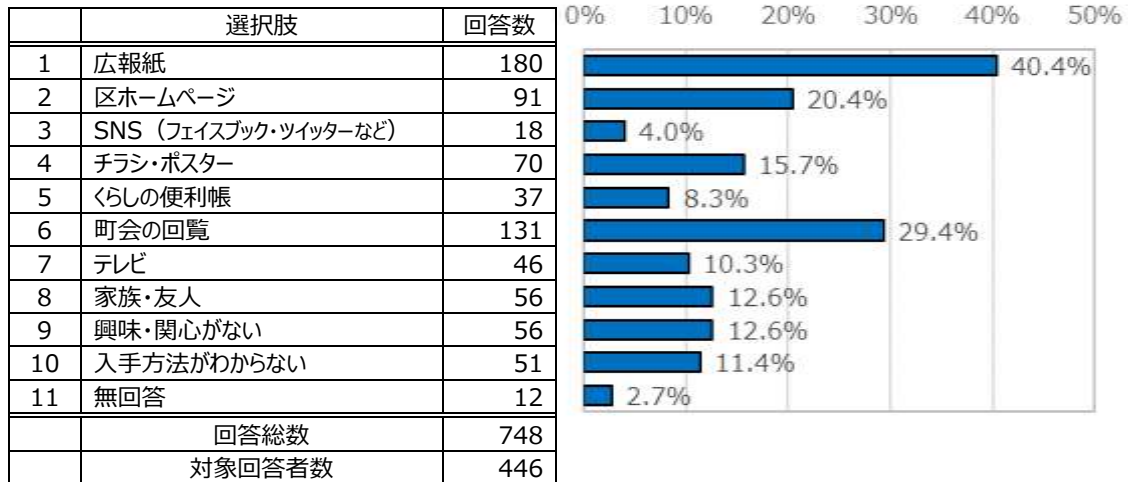
最も少ない回答は、中学生の 14 件 3.1%である。

子育てを「している」と答えた回答者の割合は 12.3%となった。

1. 広報・魅力発信について

1-1. 情報の入手先について

問 1	あなたは普段、区役所の情報をどこから入手しますか？（○はいくつでも）	複数回答
------------	------------------------------------	------

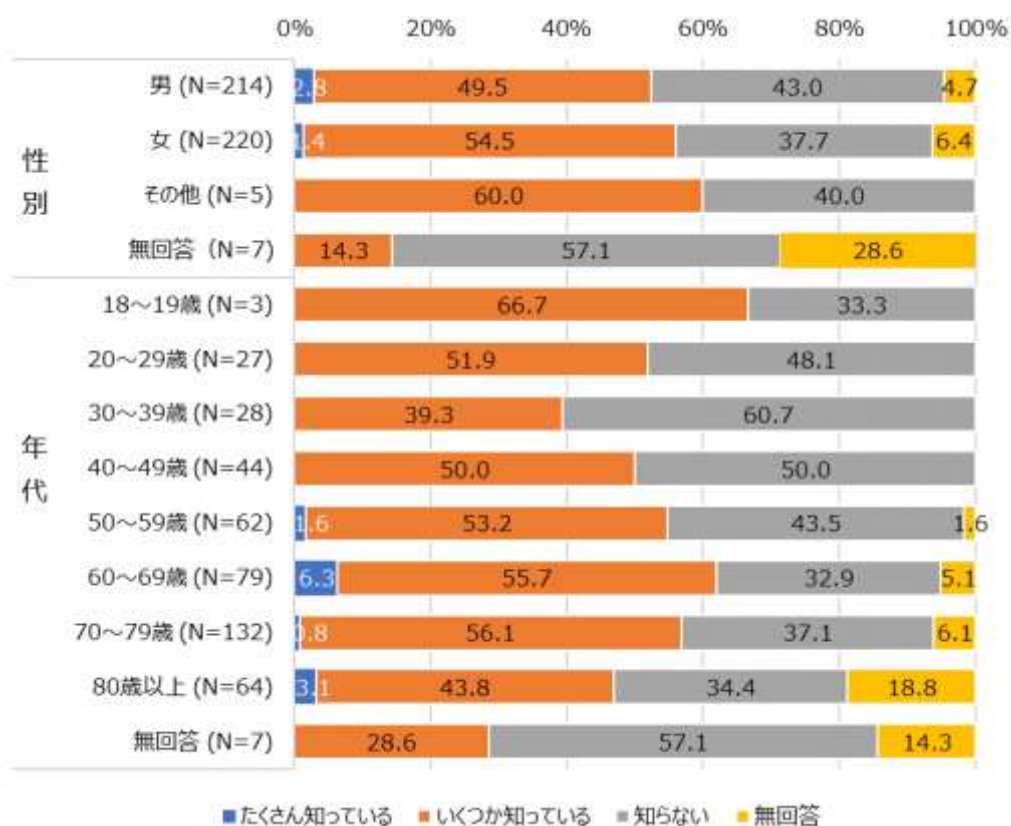
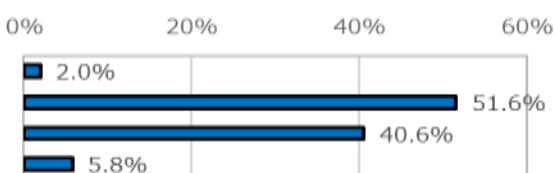


全体で情報の入手先として最も多いものは、区の広報紙 180 件 40.4%、次いで町会の回覧 131 件 29.4%となった。SNS(フェイスブック・ツイッターなど)での情報入手が最も少なく、18 件 4.0%であった。

1-2. 西成区の名所について

問 2	西成区には、神社やお寺、旧跡、芸術文化に関する施設など、歴史的・文化的な名所がたくさんありますが、あなたはどの程度知っていますか？ また、あなたが区内でおススメする場所・ものがあれば教えてください。	単一回答
-----	--	------

	選択肢	回答数
1	たくさん知っている	8
2	いくつか知っている	237
3	知らない	191
4	無回答	20
	合計	456



全体では、「たくさん知っている」が 9 件 2.0%、「いくつか知っている」が 230 件 51.6%で最も多く、“知っている”の割合が、半数を超える結果となった。

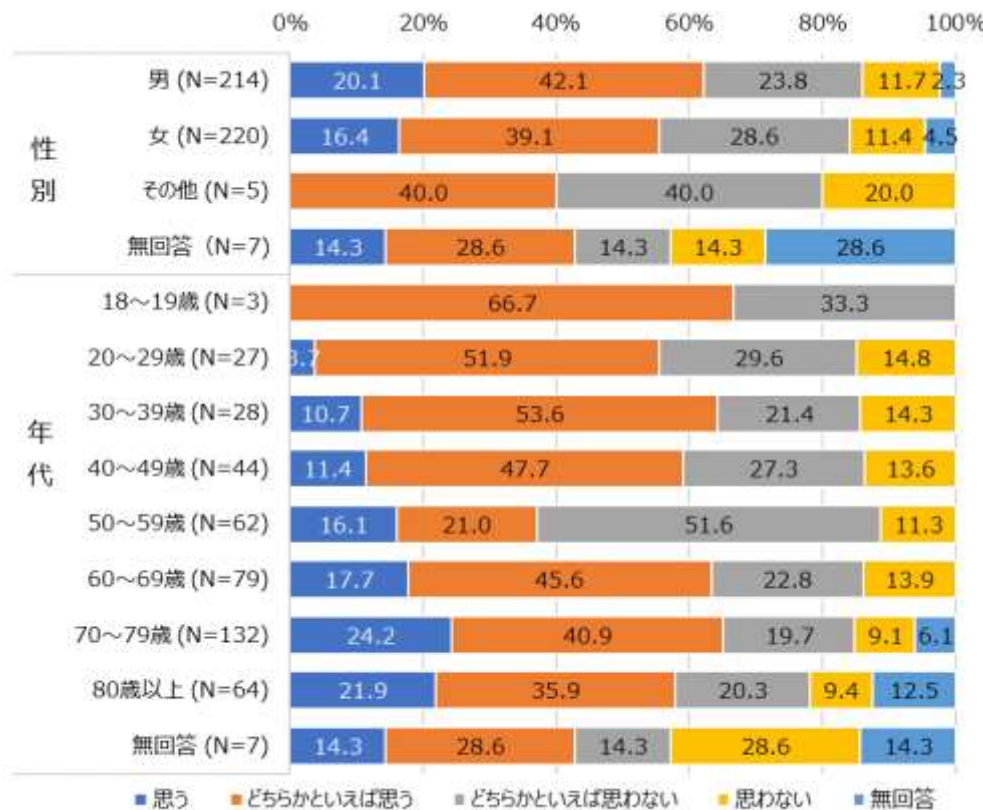
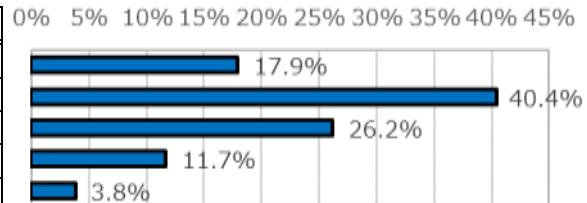
男女別では「たくさん知っている」が男性 2.8%、女性 1.4%、「いくつか知っている」は男性 49.5%、女性 54.5%である。年代別では、「いくつか知っている」の割合が 10 代で最も高く 66.7%、30 代で最も低く 39.3%である。

自由記述（94 件）によるオススメの場所は、「生根神社」の回答が目立ち 34 件、その他主な回答に天下茶屋跡、津守神社などがある。

1－3．西成区魅力発信の効果

問3	区役所では、観光マップやホームページ等を用いて、西成区の歴史や文化などの魅力を発信していますが、このような取組みがまちの活性化につながっていると思いますか？	単一回答
-----------	--	------

	選択肢	回答数
1	思う	80
2	どちらかといえば思う	180
3	どちらかといえば思わない	117
4	思わない	52
5	無回答	17
	合計	446



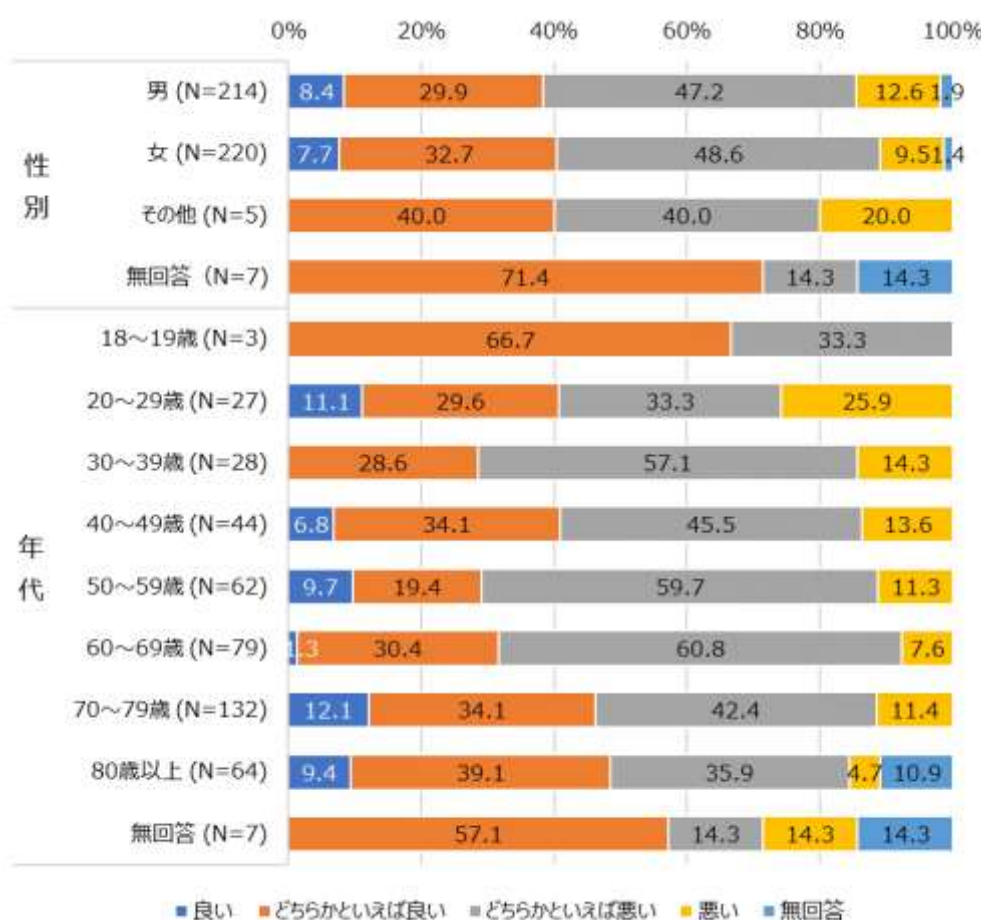
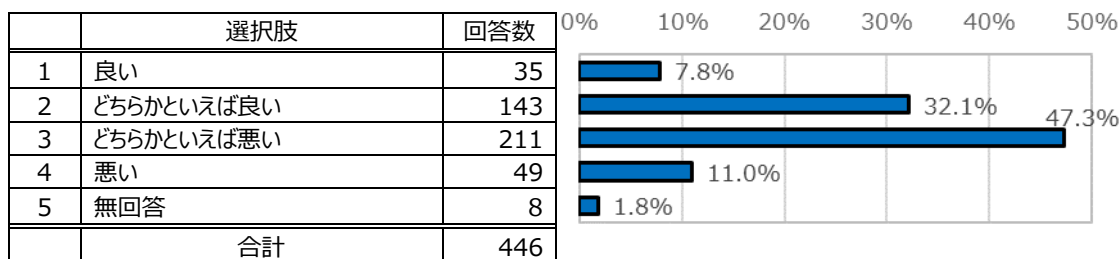
全体で最も多い回答が、「どちらかといえば思う」の40.4%、次いで「どちらかといえば思わない」26.2%である。「思う」「どちらかといえば思う」の肯定的回答を合わせると58.3%で、「思わない」「どちらかといえば思わない」の否定的回答を合わせると37.9%である。

男女別では「思う」が男性20.1%、女性16.4%、「どちらかといえば思う」は男性42.1%、女性39.1%であり、男性の方が肯定的な意見が多い傾向にある。

年代別では、18～19歳の「思う」「どちらかといえば思う」の割合が66.7%と、全体と比べて高い傾向にある。

1 - 4. 西成区に抱くイメージについて

問 4	あなたが持っている西成区のイメージはどれに近いですか？	単一回答
-----	-----------------------------	------



全体で最も多い回答が、「どちらかといえば悪い」で 211 件 47.3%であり、「悪い」と合わせると 260 件 58.3%である。「良い」「どちらかといえば良い」の合計数は 178 件 39.9%である。

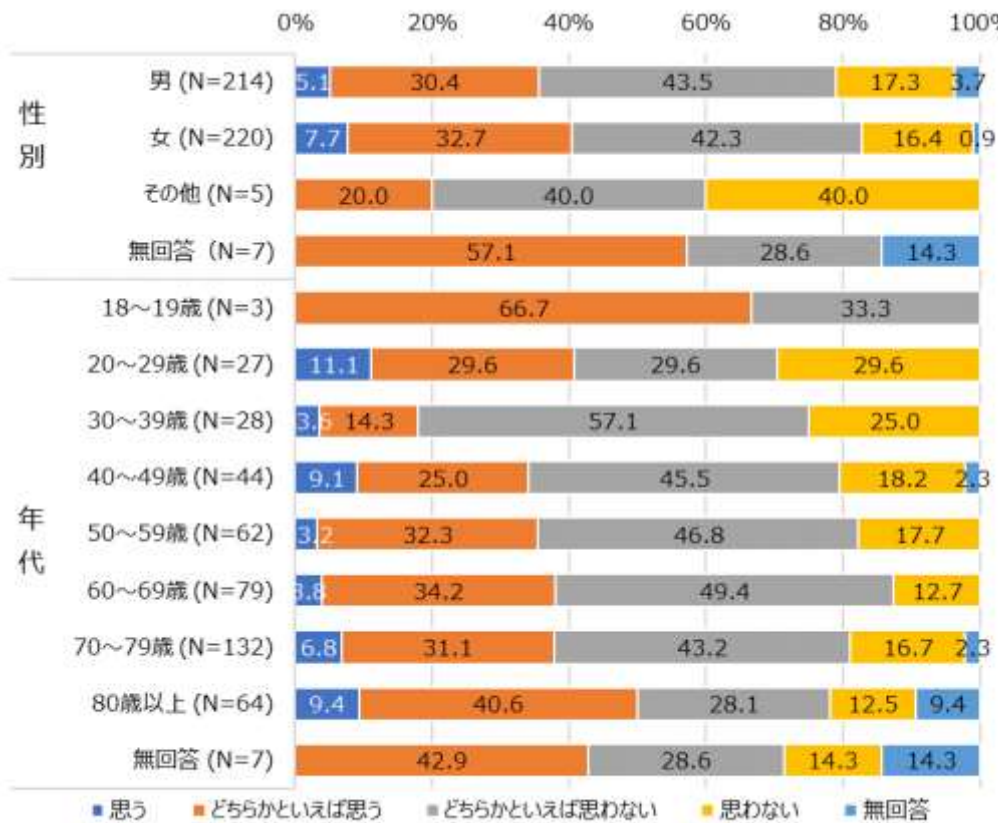
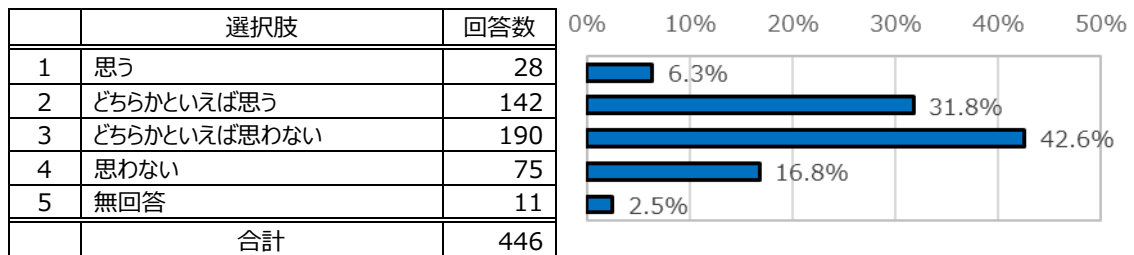
男女別では「良い」が男性 8.4%、女性 7.7%、「どちらかといえば良い」は男性 29.9%、女性 32.7%であり、男女ともに否定的な意見が多い結果である。

年代別では、「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合は 10 代が最も高く 66.7%、30 代が最も低く 28.6%である。

2. 地域活動について

2-1. 地域内の見守りや助け合い

問5	あなたは、身近な地域で見守りや助け合いなどのつながりづくりが進んでいると思いますか？	単一回答
-----------	--	------



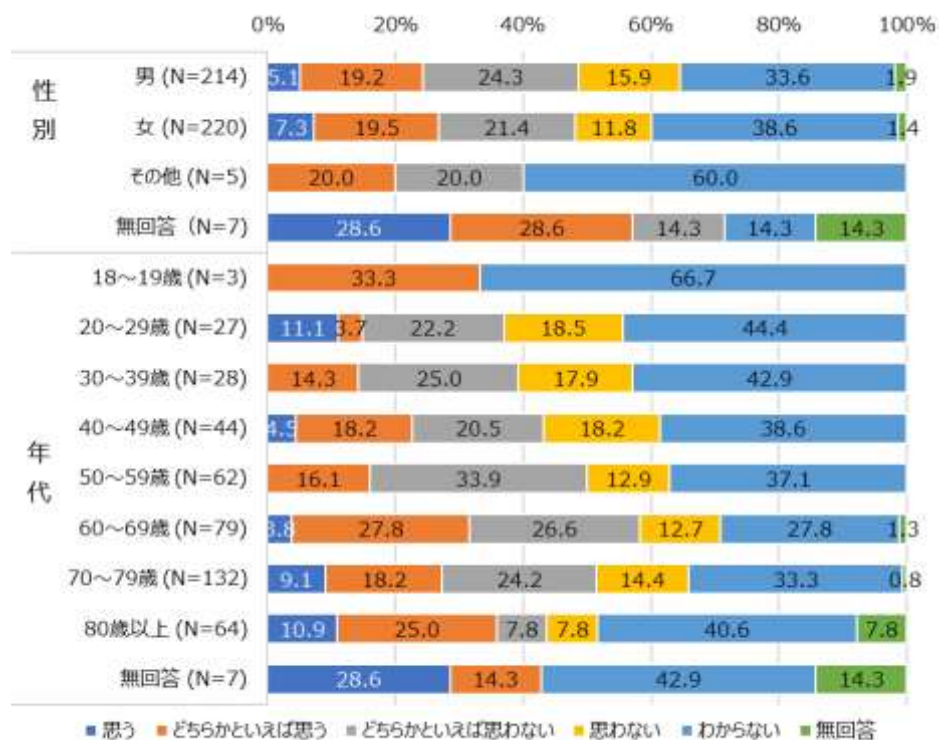
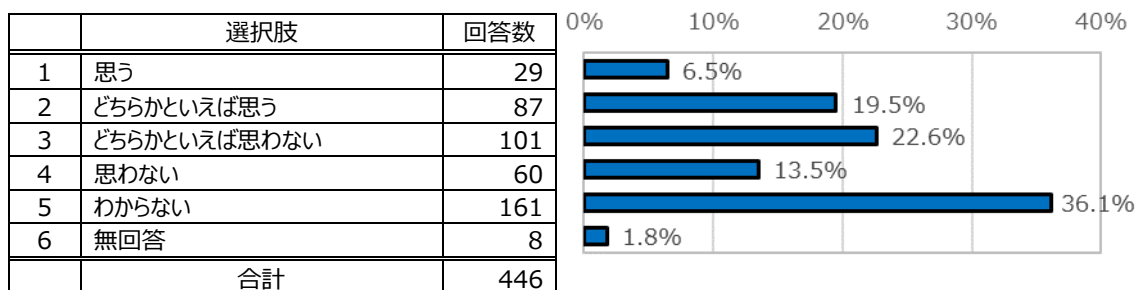
全体では「どちらかといえば思わない」の回答が最も多く42.6%、次いで「どちらかといえば思う」の31.8%である。

男女別では、男性よりも女性のほうが「思う」「どちらかといえば思う」を合わせた割合が高い。

年代別では、30代での「思う」「どちらかといえば思う」と肯定的な回答の割合が、17.9%と全年代で最も低い。

2-2. 区内各団体の連携・協働

問6	あなたは、地域のまちづくりに関する活動が、地域団体やNPO、企業などさまざまな活動主体の連携・協働により進められていると思いますか？	単一回答
-----------	--	------

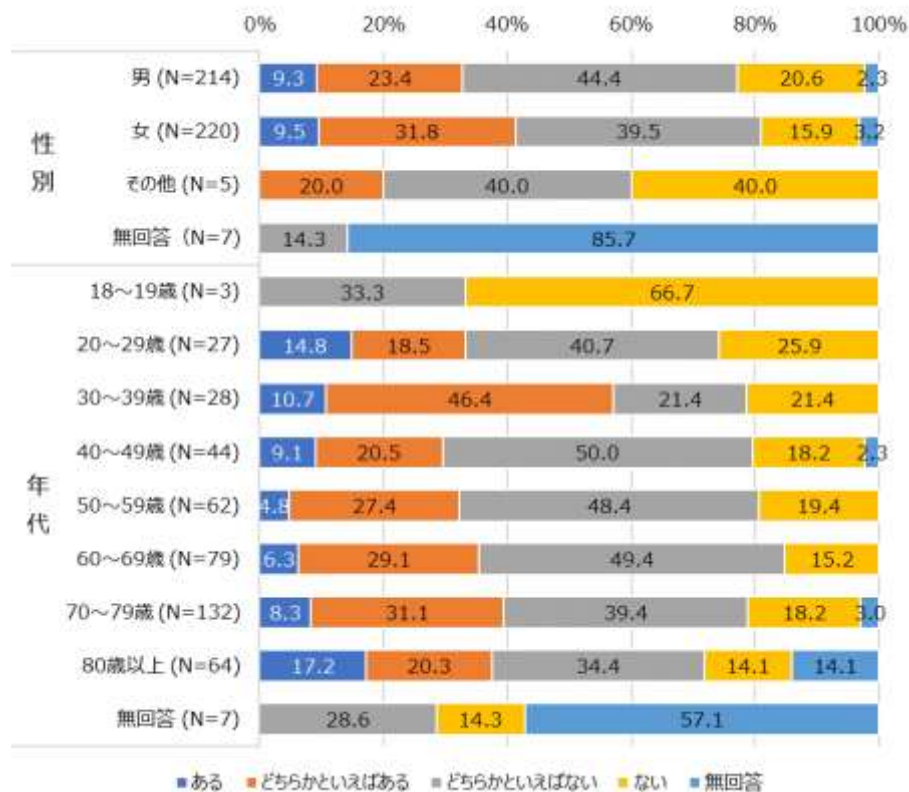
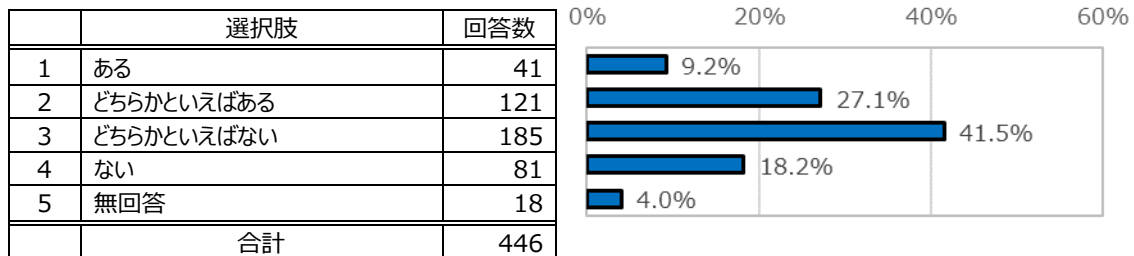


全体では「わからない」の回答が最も多く 36.1%、次いで「どちらかといえば思わない」の 22.6%である。

男女別では、男性よりも女性のほうが「思う」「どちらかといえば思う」を合わせた割合が高い。年代別では、30代での「思う」「どちらかといえば思う」と肯定的な回答の割合が、14.3%と全年代で最も低い。10代での「わからない」の割合が、前年代で最も高く 66.7%である。

2-3. 地域活動への関心

問7	あなたは、お住まいの地域で行われる催しもの、事業などの地域活動に関心がありますか？	単一回答
-----------	---	------



一番多い回答は「どちらかといえばない」41.5%、「ない」と合わせると、否定的な回答が 59.7%となる。「ある」「どちらかといえばある」を合わせた結果は 36.3%である。

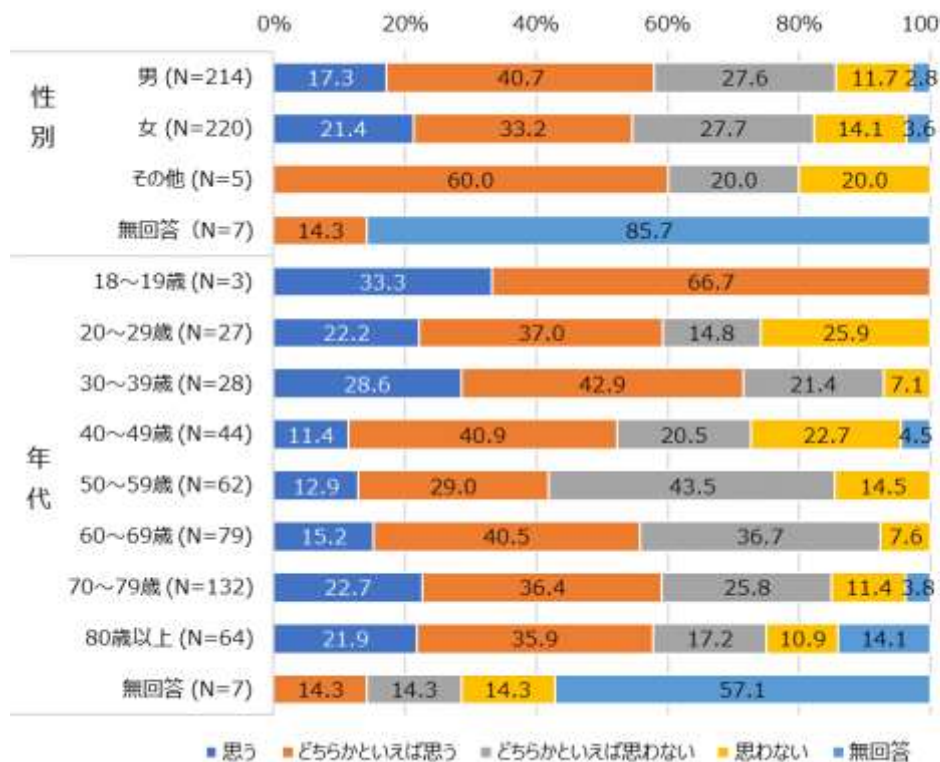
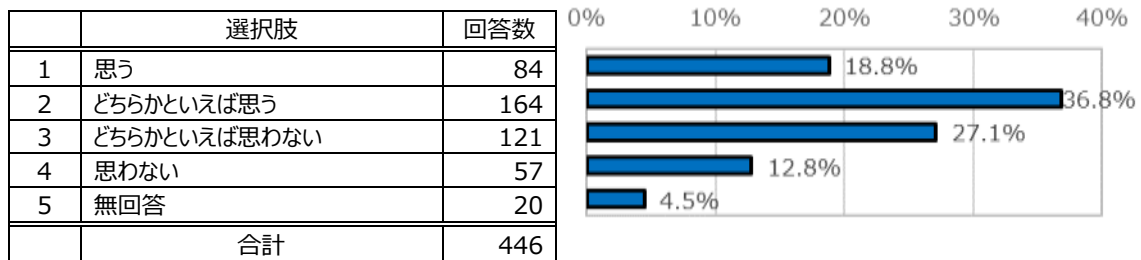
男性に比べて女性のほうが「ある」「どちらかといえばある」と肯定的な回答をした方の割合が高く 41.3%である。

年代別で全体の割合と比較すると、50代で「ある」の割合が 4.8%と最も低く、10代で「ない」の割合が 66.7%と最も高い。

3. 防犯・防災について

3-1. 交通ルール意識

問 8	あなたは、交通ルール・マナーに関する意識が高まっていますか？	単一回答
------------	--------------------------------	------

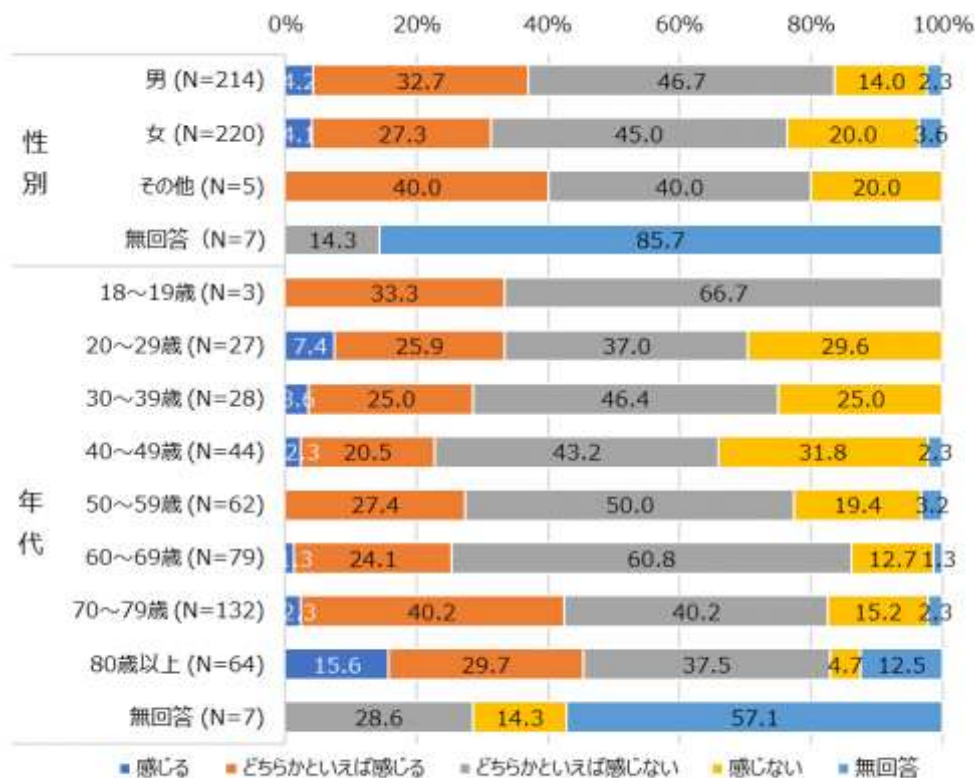
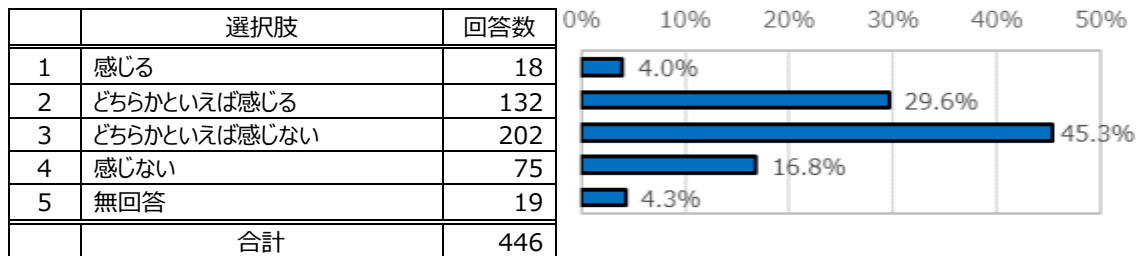


最も多い回答は「どちらかといえば思う」で 36.8%、「思う」と合わせると半数の 55.6%となる。
女性に比べて男性のほうが「思う」「どちらかといえば思う」と肯定的な回答をした方の割合が高く 58.0%である。

年代別では、50 代の「思う」「どちらかといえば思う」の割合が最も低く 41.9%となっている。

3-2. 西成区の安全性へのイメージ

問9	あなたは、西成区は安心安全なまちと感じますか？	単一回答
-----------	-------------------------	------



全体で最も回答数が多かったのは「どちらかといえば感じない」で 45.3%、同じく否定的な回答である「感じない」と合わせると半数を越える 62.1%である。二番目に多い回答は「どちらかといえば感じる」で 29.6%であった。

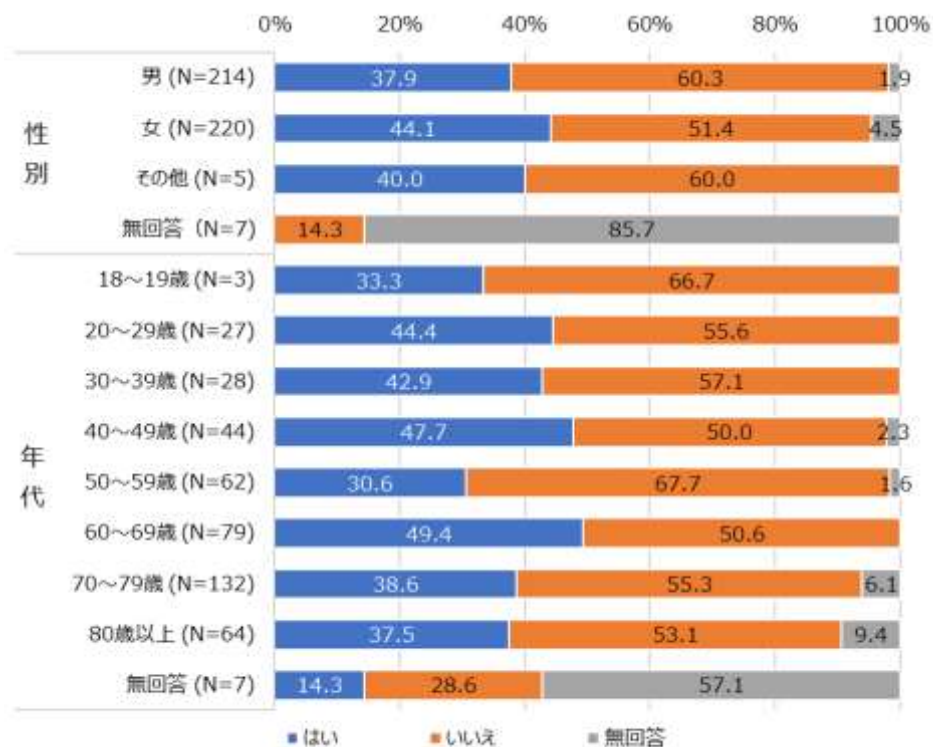
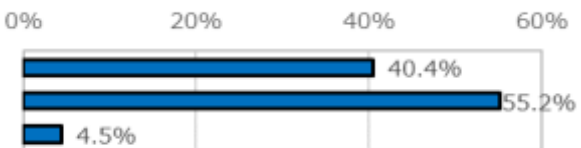
女性に比べて男性ほうが「感じる」「どちらかといえば感じる」と肯定的な回答をした方の割合が高く、36.9%となっている。

年代別では、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した方の割合が最も低いのは 40 代で 22.8%、最も高いのは 80 歳以上で 45.3%となった。

3-3. 地域住民の災害への備え

問 10	あなたは、この1年間で備蓄や避難所の確認など災害に対する備えを行っていますか？	単一回答
-------------	---	------

	選択肢	回答数
1	はい	180
2	いいえ	246
3	無回答	20
	合計	446



「はい」と答えた方の割合が全体で 40.4%、「いいえ」と答えた方は 55.2%と、「いいえ」の答えた回答者のほうが多い結果となった。

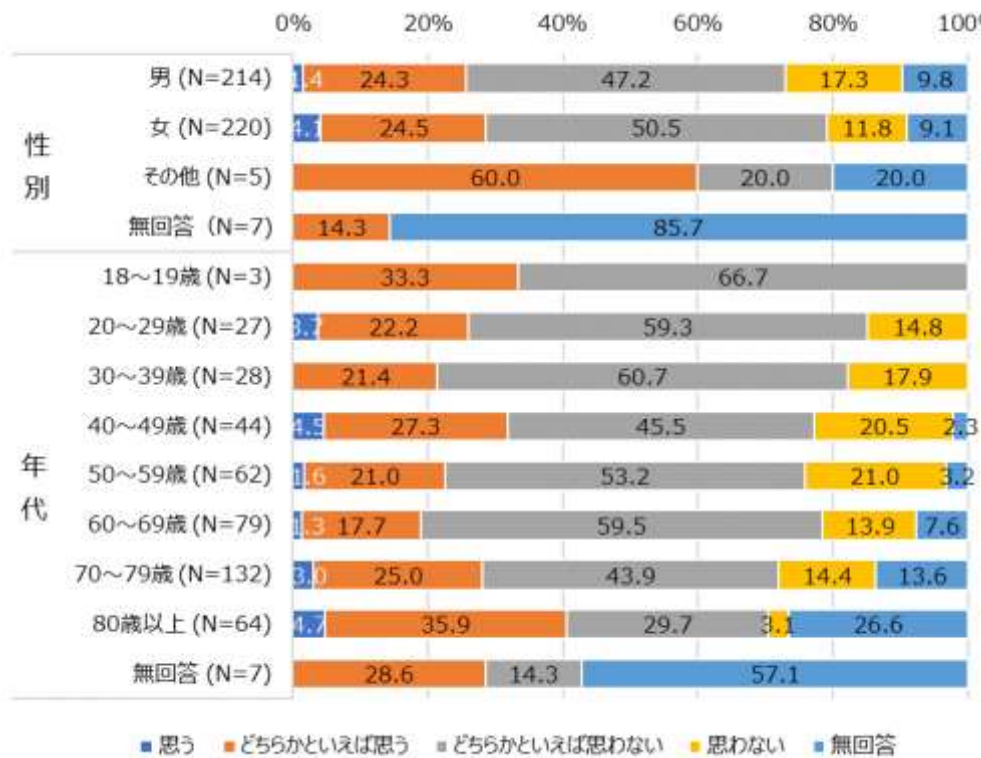
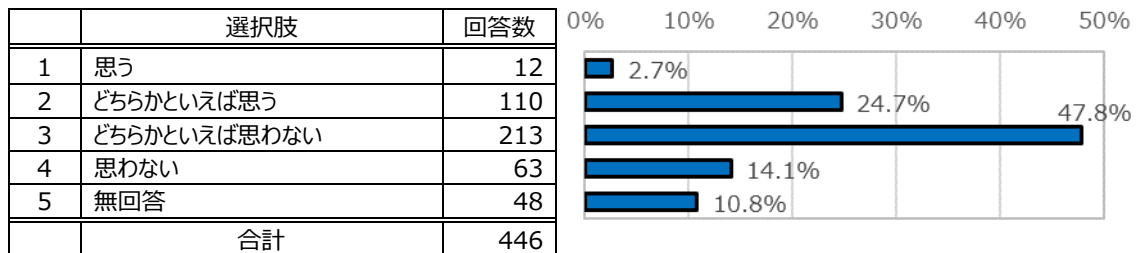
男女別では「はい」の割合が男性 37.9%、女性 44.1%と、女性のほうが災害に対する備えを多く行っていることが分かる。

年代別で最も「はい」の割合が高いのは 60 代 49.4%、最も低いのは 50 代 30.6%であった。

4. 子育てについて

4-1. 西成区の子育て環境

問 11	あなたは、西成区は安心して子育てができる環境が充実していると思いますか？	単一回答
-------------	--------------------------------------	------

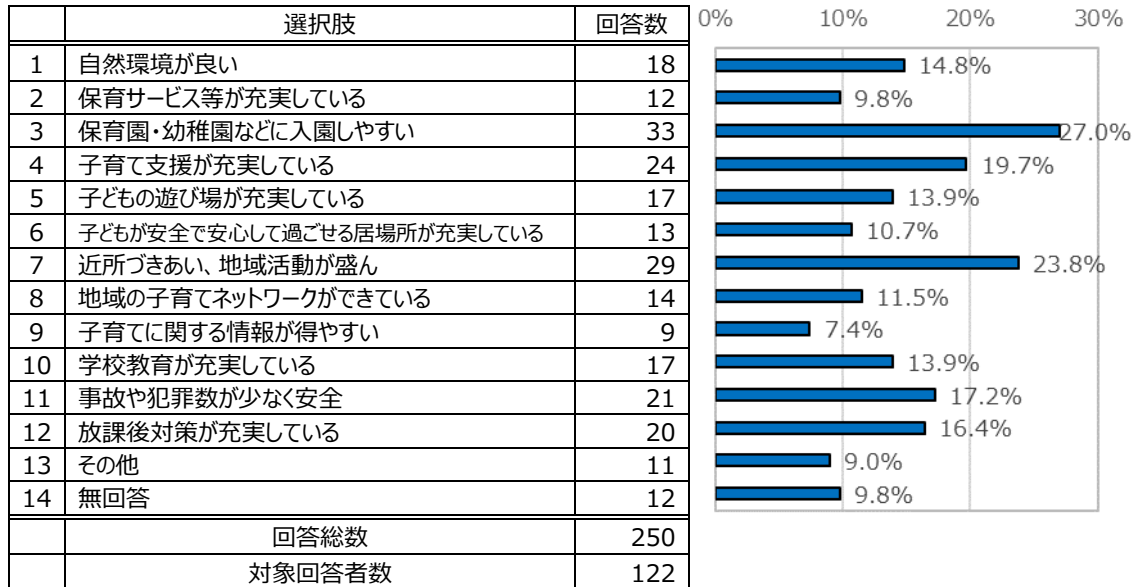


全体で最も多かった回答は「どちらかといえば思わない」で 47.8%、次いで「どちらかといえば思う」の 24.7%である。

「どちらかといえば思う」と回答の割合は、男女別では女性が 24.5%と男性の 24.3%より高く、年代では 80 代が 35.9%と最も高かった。

4-2. 安心して子育てできる理由

問 11-1	問11に「1」「2」と答えた方におうかがいします。 その理由は次のうちどれですか？	複数回答
---------------	--	------



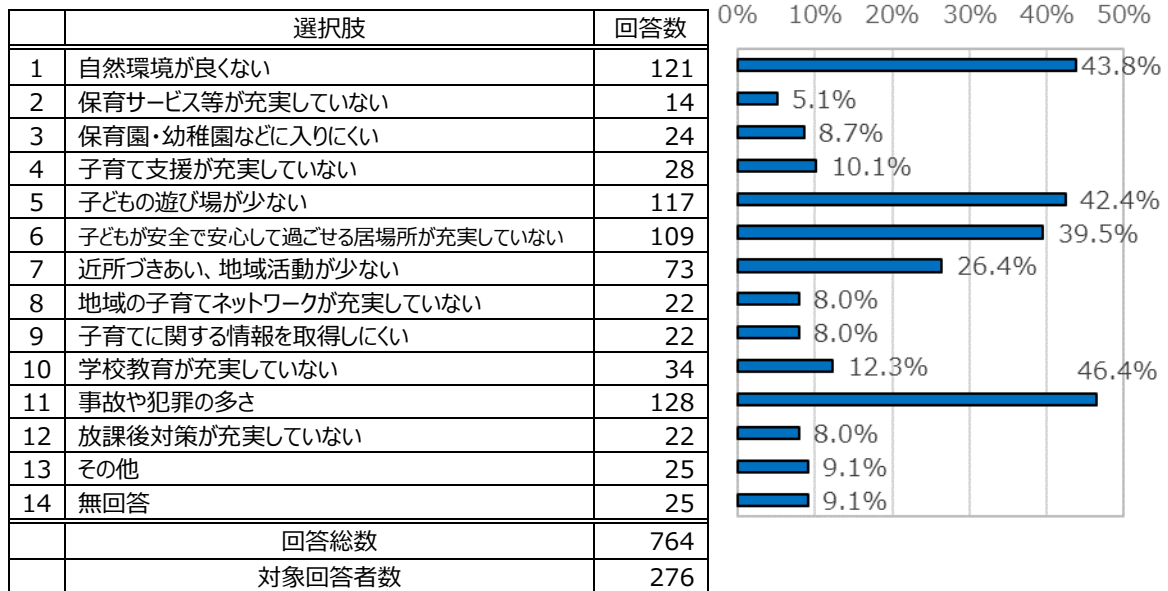
※対象回答者…問 11 で「1」「2」と答えた回答者の回答

最も多い回答は「保育園・幼稚園などに入園しやすい」で 33 件であり、これは対象回答者数の 27.0%である。最も少ない回答は「子育てに関する情報が得やすい」で 9 件 7.4%である。

「その他」の回答には、「夜でも公園で親子が散歩している」「保育園や公園で子どもたちが元気に遊んでいる」などがある。

4-3. 安心して子育てできない理由

問 11-2	問11に「3」「4」と答えた方におうかがいします。 その理由は次のうちどれですか？	複数回答
---------------	--	------



※対象回答者…問 11 で「3」「4」と答えた回答者の回答

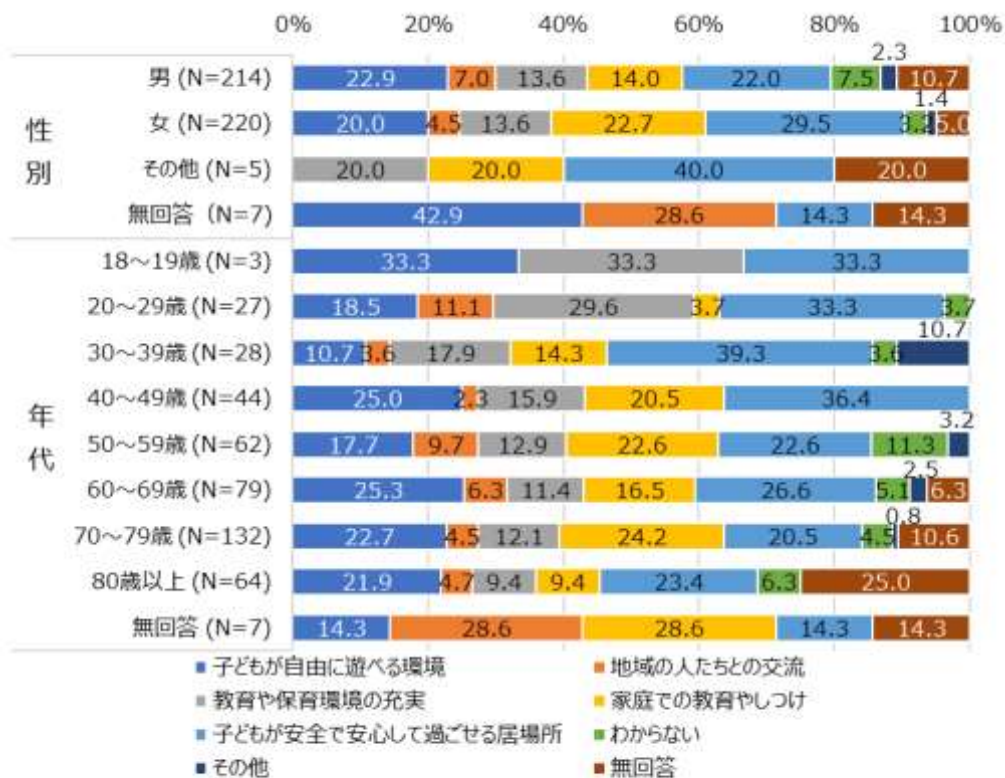
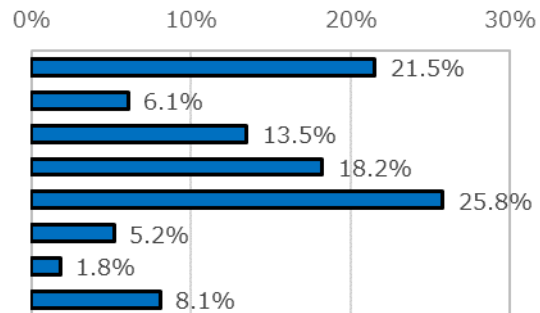
最も多い回答は「事故や犯罪数の多さ」128 件 46.4%、次いで「自然環境が良くない」121 件 43.8%、三番目が「子どもの遊び場が少ない」で 117 件 42.4%、最も少ない回答は「保育サービス等が充実していない」14 件 5.1%である。

「その他」の回答には「街灯が少ない」「マナーが悪い」などがある。

4-4. 健やかな子育てに必要なこと

問 12	あなたは、子どもたちを健やかに育てるために最も必要なのは次のうちどれだと思いますか？	単一回答
-------------	--	------

	選択肢	回答数
1	子どもが自由に遊べる環境	96
2	地域の人たちとの交流	27
3	教育や保育環境の充実	60
4	家庭での教育やしつけ	81
5	子どもが安全で安心して過ごせる居場所	115
6	わからない	23
7	その他	8
8	無回答	36
	合計	446



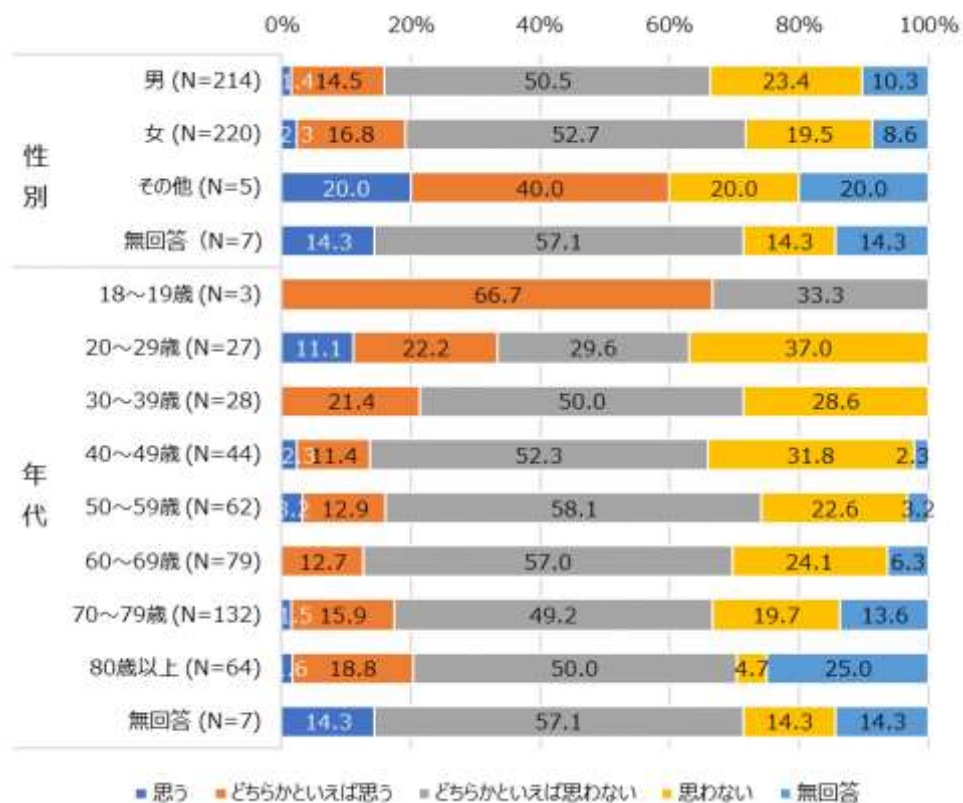
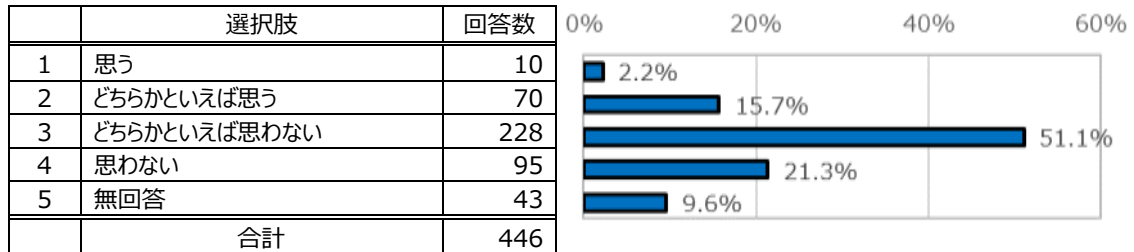
全体で最も多い回答は「子どもが安全で安心して過ごせる居場所」25.8%、次いで「子どもが自由に遊べる環境」21.5%である。

男女別では、男性が「子どもが自由に遊べる環境」22.9%、女性が「子どもが安全で安心して過ごせる居場所」が大事だと考える人の割合が高い結果となった。

年代別で「子どもが安全で安心して過ごせる居場所」が大事だと考える人の割合は、30代で最も高く39.3%、70代で最も低く20.5%である。

4-5. 子どもたちの遊び場の状況

問 13	あなたは、地域の子どもの遊び場が十分に確保されていると思いますか？	単一回答
-------------	-----------------------------------	------



全体で「どちらかといえば思わない」の回答が最も多く 51.1%、二番目の「思わない」21.3%と合わせると、否定的な回答が 72.4%となった。「思う」「どちらかといえば思う」の肯定的回答は合わせて 17.9%である。

男女ともに、「どちらかといえば思わない」「思わない」の割合が高く、7 割以上の割合である。

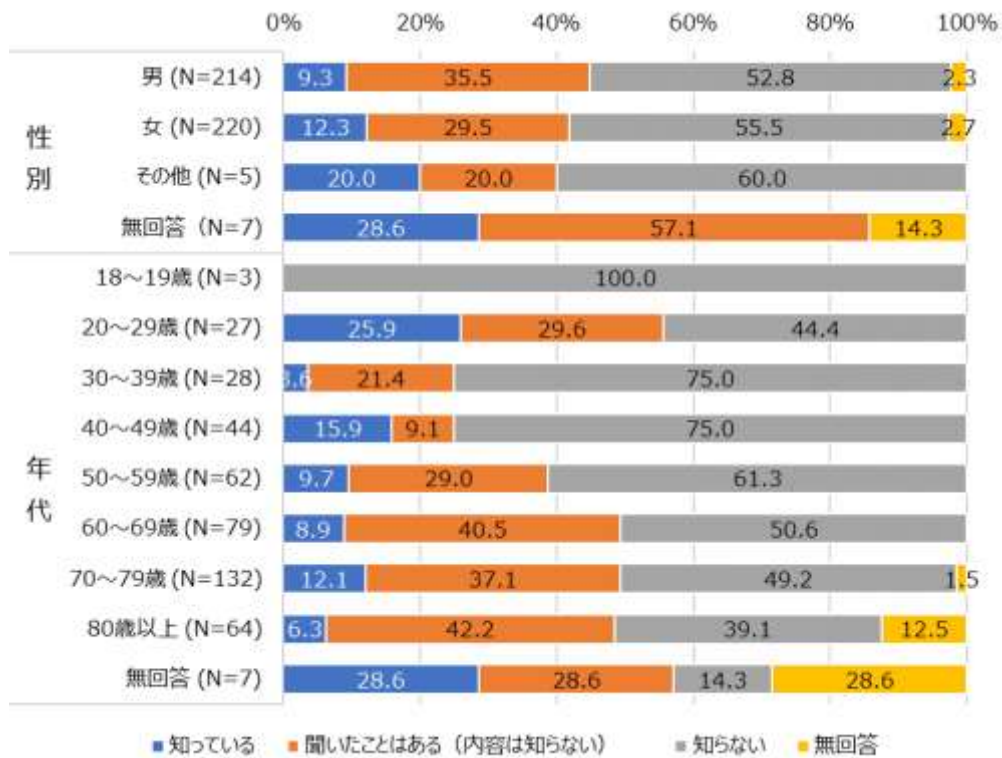
年代別では「思う」「どちらかといえば思う」の割合が最も高いのは 10 代で 66.7%、最も低いのは 60 代で 12.7%である。

5. 福祉について

5-1. 障害者差別解消法の認知度

問 14	障がいのある人もない人も、お互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をめざして、障害者差別解消法が、平成28年4月1日から施行されました。あなたは、この法律を知っていますか？	単一回答
-------------	---	------

	選択肢	回答数	
1	知っている	50	11.2%
2	聞いたことはある(内容は知らない)	146	32.7%
3	知らない	238	53.4%
4	無回答	12	2.7%
	合計	446	



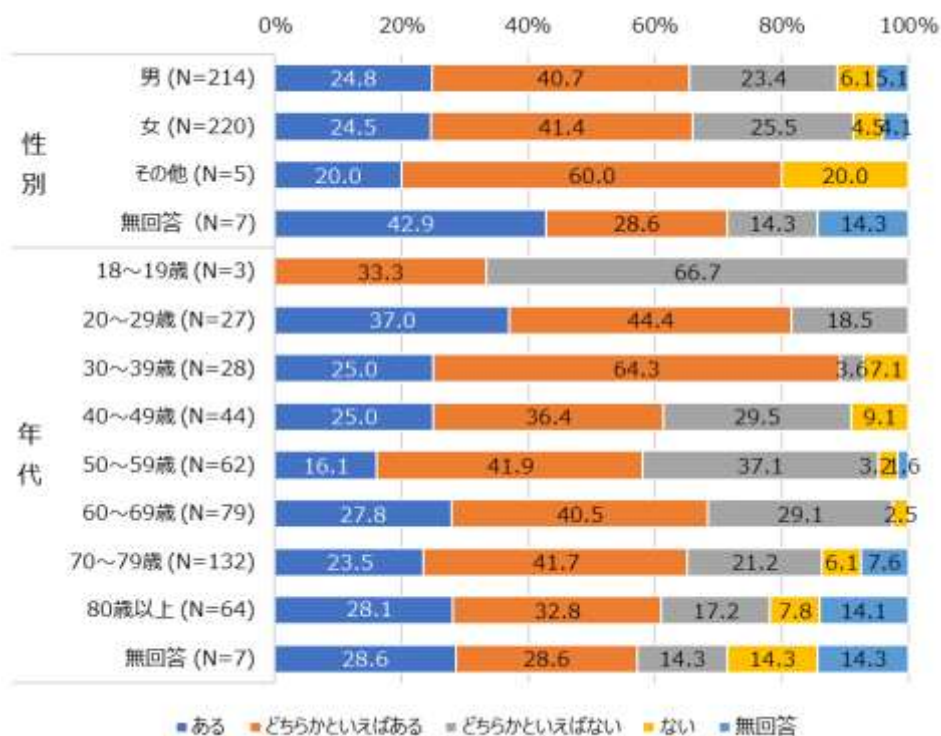
全体で「知らない」が最も多く 53.4%と半数を越えている。「知っている」が最も低く 11.2%である。

男女別では「知っている」「聞いたことはある(内容は知らない)」の割合が、男性 44.8%と女性の 41.8%となり男性の方が多い結果となっている。年代別では、「知っている」「聞いたことはある(内容は知らない)」の割合が一番多いのは 20 代の 55.5%となっている。

6. 人権・生涯学習について

6-1. 人権への関心

問 15	あなたは、人権について関心がありますか？	単一回答
-------------	----------------------	------



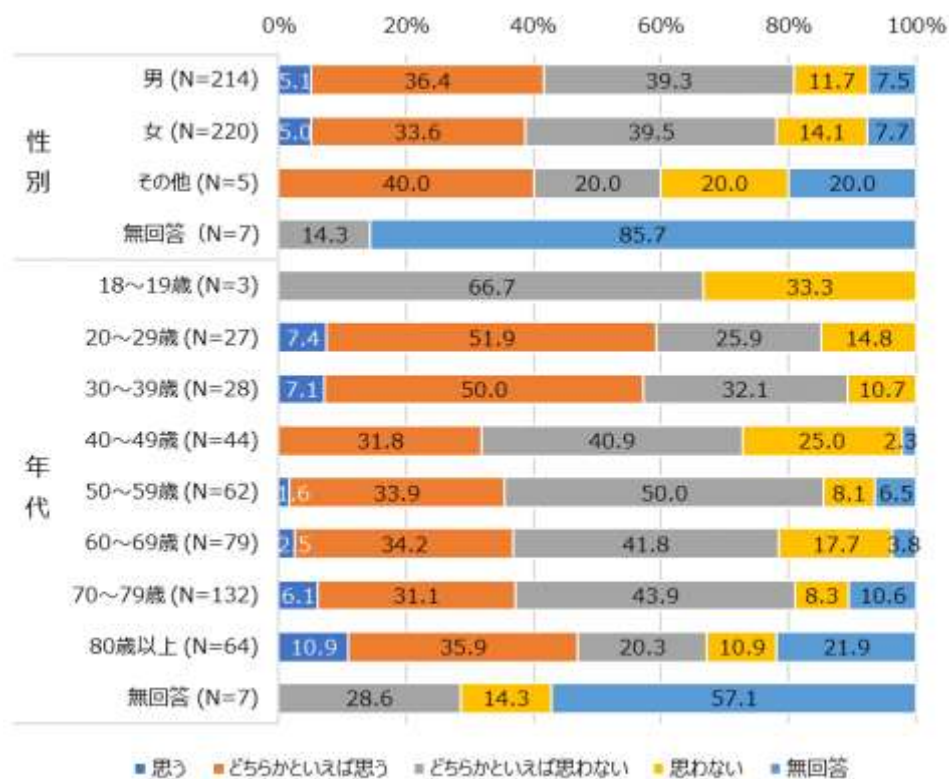
全体では「どちらかといえばある」が最も多く 41.0%で、「ある」の 24.9%と合わせると 65.9%である。「どちらかといえばない」24.0%と「ない」5.4%を合わせると 29.4%である。

年代別では、「ある」「どちらかといえばある」と答えた方は 30 代が一番多く 89.3%、10 代が一番少なく 33.3%であった。

6-2. 人権尊重のまちについて

問 16	あなたは、西成区が一人ひとりの人権が尊重されているまちであると思いますか？	単一回答
-------------	---------------------------------------	------

	選択肢	回答数	
1	思う	22	4.9%
2	どちらかといえば思う	154	34.5%
3	どちらかといえば思わない	173	38.8%
4	思わない	57	12.8%
5	無回答	40	9.0%
	合計	446	



全体で最も多い回答は「どちらかといえば思わない」で 38.8%、「思わない」と合わせると 51.6%である。「どちらかといえば思う」34.5%と「思う」4.9%を合わせると 39.4%である。

「思う」「どちらかといえば思う」の割合は、男女別では、男性が 41.5%と、女性の 38.6%よりやや高く、年代別では 20 代が 59.3%と最も高かった。

6－3．区内の生涯学習事業の認知度

問 17	区内の生涯学習事業のうち、あなたが知っているものはありますか？	複数回答
-------------	---------------------------------	------

	選択肢	回答数
1	生涯学習ルーム	129
2	はぐみネット事業	54
3	学校体育施設開放事業	69
4	生涯学習フェスティバル	63
5	いずれも知らない	237
6	無回答	41
	回答総数	593
	対象回答者数	446

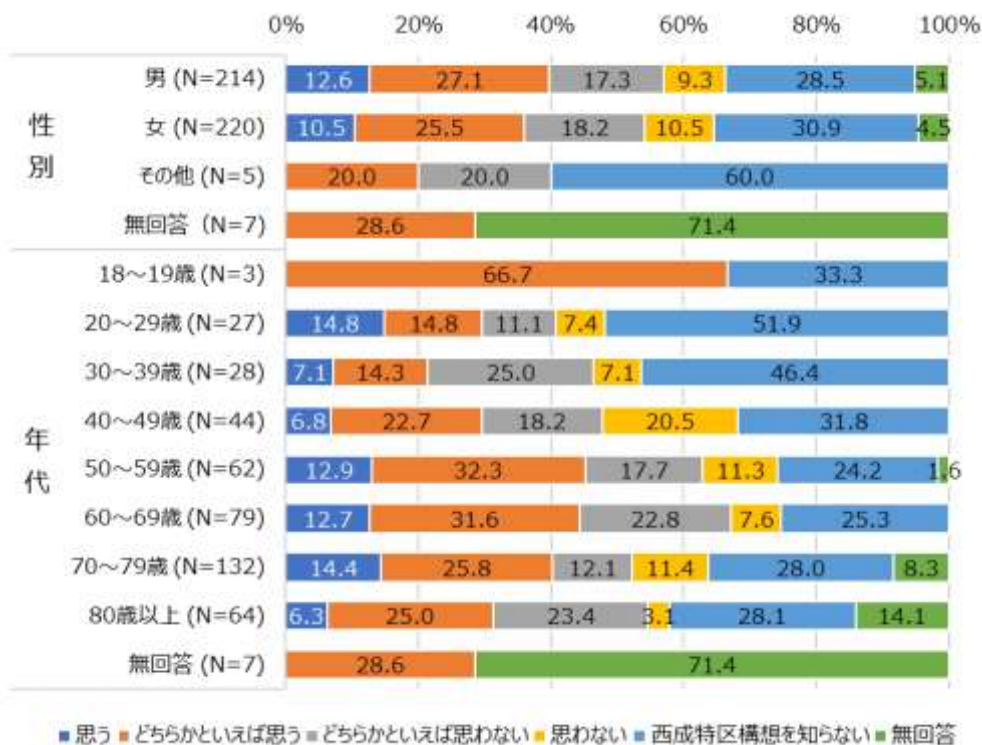
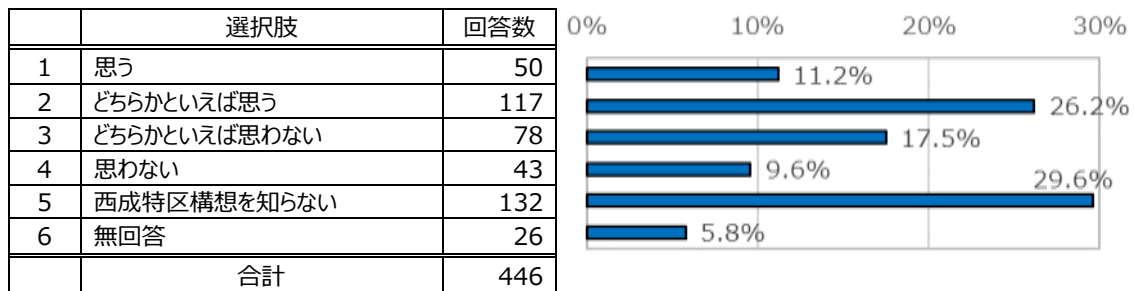


最も多かった回答は「いずれも知らない」で 237 件。これは回答者数 446 人の半数を越える 53.1% である。「いずれも知らない」以外の回答の中で最も認知度が高いのは「生涯学習ルーム」で 129 件 28.9%となった。

7. 西成特区構想について

7-1. 西成特区構想の効果

問 18	あなたは、西成特区構想が実施されてから、西成区は良くなったと思いますか？	単一回答
-------------	--------------------------------------	------



全体では「西成特区構想を知らない」29.6%が最も多く、「思う」「どちらかといえば思う」と合わせると肯定的な回答は 37.4%となる。

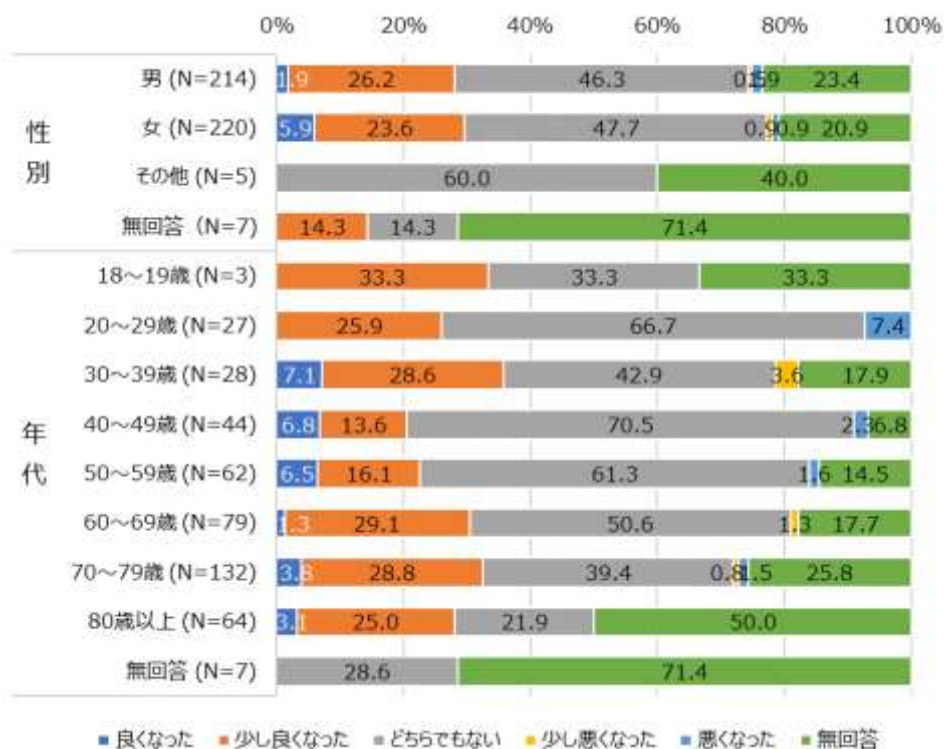
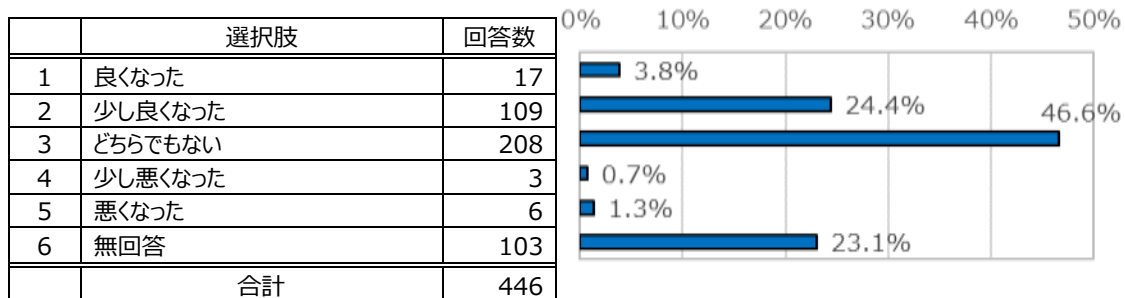
女性より男性の方が「思う」「どちらかといえば思う」と答えた割合が 39.7%と肯定的な意見が高い結果となった。

「西成特区構想を知らない」と答えた回答者は 20 代で最も多く 51.9%、50 代で最も少なく 24.2%と、年代によって差が大きく出る結果となった。

7-2. 西成特区構想実施以前との比較

問 19	特区構想実施以前（平成25年以前）と比べて、どう変わったと思いますか？	単一回答
-------------	-------------------------------------	------

1. 子育ての環境

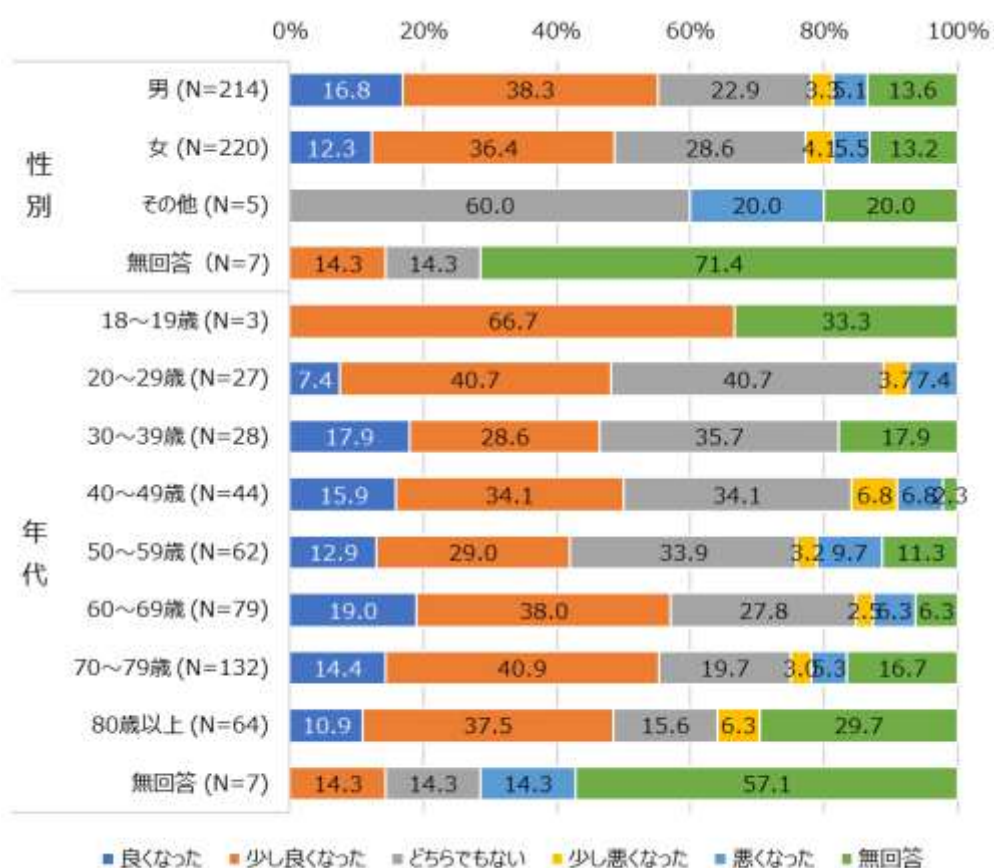
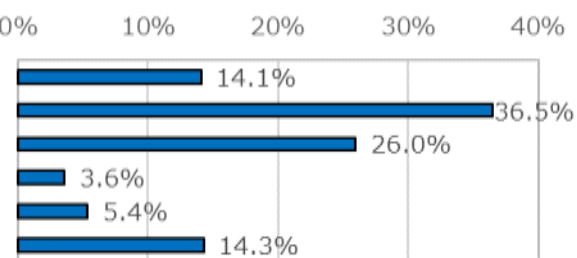


全体では「どちらでもない」46.6%が最も多く、「良くなった」「少し良くなった」と合わせると肯定的な回答は 28.2%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 28.1%、女性 29.5%となっている。年代別では、30代が最も高く 35.7%となった。

2. ごみの不法投棄問題・まちの美化

	選択肢	回答数
1	良くなった	63
2	少し良くなった	163
3	どちらでもない	116
4	少し悪くなった	16
5	悪くなった	24
6	無回答	64
	合計	446



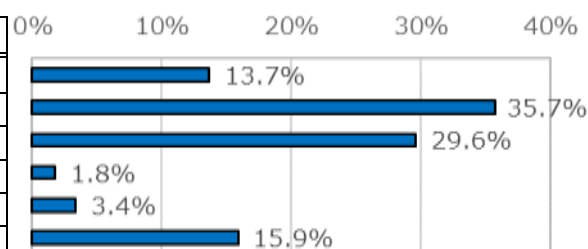
全体では「少し良くなった」36.5%が最も多く、「良くなった」と合わせると肯定的な回答は 50.6%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 55.1%、女性 48.7%となっている。

年代別では、10代が最も高く 66.7%となった。

3. 駐輪場や駐車場の整備

	選択肢	回答数
1	良くなった	61
2	少し良くなった	159
3	どちらでもない	132
4	少し悪くなった	8
5	悪くなった	15
6	無回答	71
	合計	446



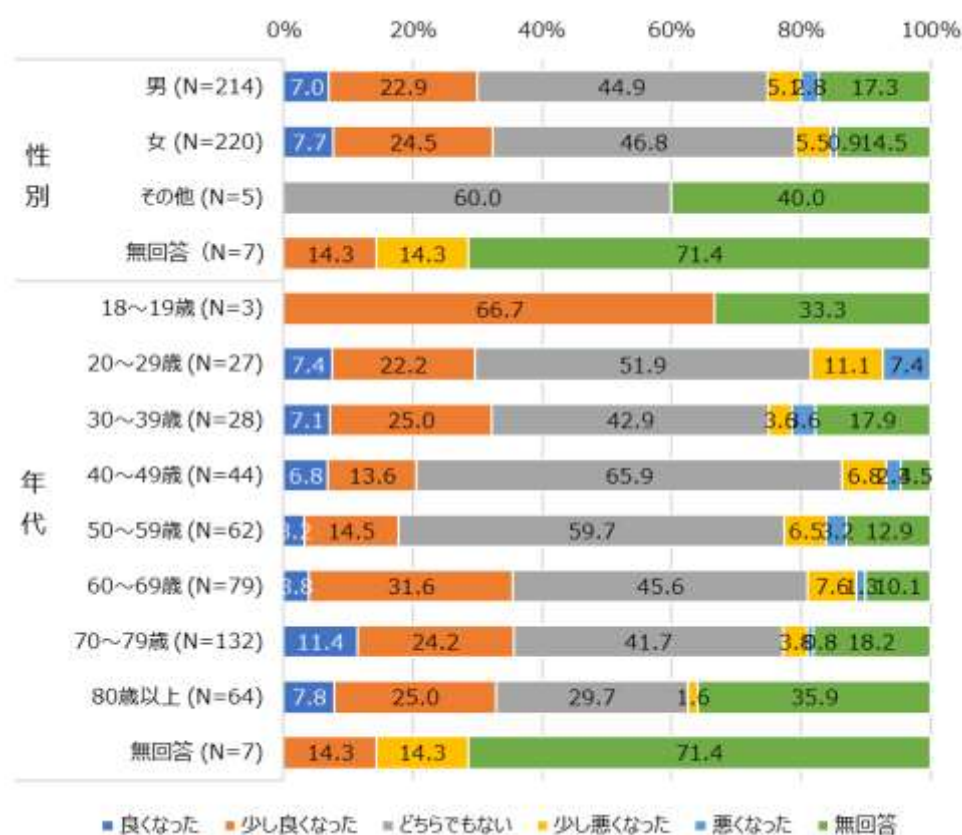
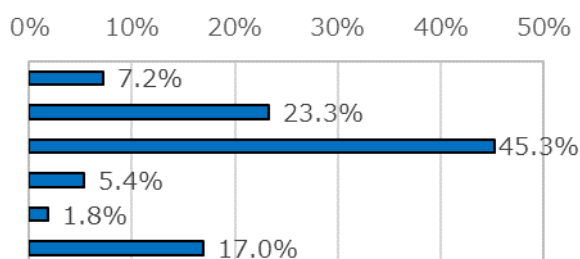
全体では「少し良くなった」35.7%が最も多く、「良くなった」と合わせると肯定的な回答は 49.4%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 49.5%、女性 51.4%となっている。

年代別では、10 代が最も高く 66.7%となった。

4. 公園の環境・利用しやすさ

	選択肢	回答数
1	良くなった	32
2	少し良くなった	104
3	どちらでもない	202
4	少し悪くなった	24
5	悪くなった	8
6	無回答	76
	合計	446



全体では「どちらでもない」45.3%が最も多く、「良くなった」「少し良くなった」と合わせると肯定的な回答は 30.5%となる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性 29.9%、女性 32.2%となっている。年代別では、10代が最も高く 66.7%となった。